

平成 25 年 6 月 17 日

## 6 月の木材価格・需給動向

### 1. 国産材(北関東)

栃木の丸太生産は好天が続き平年を上回る。間伐材中心に大量入荷となり土場は満杯状態。荷動きはスギ柱材・小径材の入荷多く引合い弱い。ヒノキは入荷少なく順調な引合い続く。スギ価格は大量入荷により柱材が弱保合、中目材は保合が続く。ヒノキは全般に昨年後半以降上昇を続けたが、ピークを過ぎ横這い。5月は比較的価格安定などの要因で例年のない販売量を記録。群馬の製材工場の操業は依然低調。原木の入荷は特に問題ないが受注・販売が低調。県補助事業は順調だが、プレカットに直結している工場以外は厳しい。スギ原木は虫害への懸念と国有林出材を見越し買い控えが顕著。

### 2. 米材

4月の米国新設住宅着工は、前月比16.5%減の年率85.3万戸と3ヶ月ぶりに減少。米国丸太価格は地場製材所の需要が引続き旺盛だが、中国向けがスローとなり保合続く。カナダ丸太はオールド、セカンドともに強含み。産地の港頭在庫は、入・出荷ともバランスがとれ、前月末と同水準。ウェアハウザー社の6月積み米マツISソートは前月価格据置き。米材丸太の入荷は横這い、出荷は減少、在庫は増加。国内大型港湾製材工場の荷動は5月も好調、KD材は3,000円/m<sup>3</sup>値上。内陸部製材工場の荷動は低調で当用買が続く。製材品のTLT(東京木材埠頭)5月入荷量は92.6千m<sup>3</sup>で、前月比4%増。出荷量は77.6千m<sup>3</sup>で同5%減、在庫は同12%増。産地情勢はSPF#2&BTRで昨年同期を下回る。丸太は全般に高値安定。今後出材増加が予想され、手当てが容易となることから、産地価格に影響が出ると予測。産地価格は、引続き現地オファーは高く、値上がり傾向だがその勢いは鈍化。米マツKD角を中心に不足アイテムが出ている。全般的に米材は欧州材に比べ不足気味。

### 3. 南洋材

サバは、天候が不安定な中、国政選挙等の影響で出材が遅れており、工場の在庫減から価格は高止まり。7月の断食は今後の出材に影響。サラワクは先住民の祭り等で出材はタイト。インド市場等への輸出が上向きで、原木価格は今後も

値上がり傾向が続く。PNG・ソロモンの天候は回復傾向で出材も順調。価格はもみ合いながら若干の値上がり。南洋材丸太の入・出荷、在庫とも横這。原木の販売は合板用、製材用とも変わらず。製材品は集成材・平割類ともに市場の在庫量は少ないが、当用買いが主流で荷動き悪い。

#### 4. 北洋材

ロシア極東はワニノ材が一服し、アムール配船に移ろうとしている。日本向けは需給バランスが取れており、エゾマツ、カラマツとも丸太価格は高止まりのまま横這いで推移。シベリア地方は例年より早く冬山が終了し、日本・中国向けは在庫薄の状況で夏越えを迎える。アカマツ原版の入荷少なく製材業者は秋口の生産に問題を抱えそう。富山新港の5月丸太入荷量は12千 $m^3$ （エゾマツ4千 $m^3$ 、カラマツ3千 $m^3$ 、アカマツ5千 $m^3$ ）、製品は10千 $m^3$ 。価格動向は、丸太・製材品とも入荷減少で強含み続く。国内挽きも原木・原版の入荷少なく値上り。荷動は丸太、製材品とも順調。在庫状況は1ヶ月位。国内製材工場の採算状況はエゾマツ、アカマツとも不採算続く。稼動状況は原木・原版の入荷減少で生産調整。

#### 5. 合板

原料丸太のうち国産材は針葉樹合板の生産増から強含み続く。南洋材はコストアップから強気。米材も現地の住宅着工増により強含み。4月の国内合板生産量23.5万 $m^3$ のうち、針葉樹合板は22万 $m^3$ で先月の最高量を更新。出荷量は22.1万 $m^3$ で出荷が生産を上回る状況が続く。在庫量は13.3万 $m^3$ で低水準。販売価格は、メーカー側が木材利用ポイントや消費増税等需要増要因を盾に、あくまで強気姿勢を変えず。国産針葉樹合板は5月後半から徐々に動きあり。一部玉不足のアイテムが見られるが、状況如何では全体的な不足に陥る可能性もありうる。価格は相変わらずジリ高で推移。輸入合板の荷動きに大きな変化は無いが、先月に比べ若干の動きあり。価格は現地の原木不足から相変わらず強含み。先行き針葉樹合板は、若干実需の動き動きが見えてきたことにより、一挙に玉不足になる可能性も。輸入合板は為替と現地事情から更なる値上げは確実で、入港量の注視が必要。流通在庫は針葉樹、輸入ともに、ほぼ困っていない状況。4月の輸入合板入荷量は34.8万 $m^3$ とかなりの高水準で要注意。港頭在庫は関東の各港とも入・出荷に大差なく、満杯の状況が続いている。

#### 6. 構造用集成材

原料は順調に入港。現地でのラミナ生産も順調。価格は3rdQTRがスタートしたが、2ndより値上げ希望のサプライヤーが多い。130円のユーロ価は日本着価

格上昇の要因。国産集成材の受注、販売・荷動き、先行きとも大手ハウスメーカーを中心に良好。在庫は横這。輸入集成材は、国内より先行して値上げ、プレカット工場着価格は梁桁で 67,000 円/m<sup>3</sup>以上、EW 柱は 2,100 円/本付近との見解。木材利用ポイントが国産材限定の事から、スギEW、ハイブリットビームの引合い強く受注ストップの状況。ヒノキは土台、間柱の引合い多い。

## 7. 市売問屋

国産材の構造材は、スギ、ヒノキともに徐々に動きが見られ、荷動きは堅調。造作材は、スギ間柱、鴨居、回縁の引き合いが増え、動きも良くなってきている。建具用スギ桁平割の動きも良い。外材の構造材は、WW は品薄状態から脱却し動きは良いが、RW の平角は品薄状態が続く。造作材はスプルース良材の入荷はあるものの、円安により、入荷のたびに仕入れ単価が上昇し、販売価格への転嫁が難しく対応に苦慮。国産・外材ともに市日への入荷は順調で、来客者も若干増加。全般に 5 月中頃から荷動きが少しずつ良くなってきており、消費増税や木材利用ポイントによる更なる需要増加への期待が高まっている。

## 8. 小売

国産材の構造材はスギ KD 柱、小割、板割、ヒノキ KD 柱、土台いずれも保合。外材はロシアアカマツ垂木良材少なく集荷に苦慮。内地挽き垂木は無地で 80,000 円/m<sup>3</sup>と高騰。ベイツガ KD 角、平割り、SPF2×4 材ともに強保合。造作材はスプルース、ナラ、タモの平割良材少なく引続き強保合。WW、RW 集成材は梁、柱とも強保合。合板は針葉樹、ラワンとも強保合だが一時の勢いなし。床板、フローアーは各メーカーとも 300~400 円/坪の値上げ。プレカット工場の動向は加工は順調だが、材料費の値上げで厳しい状況。木材利用ポイントの登録申請は、多くの工務店で行っており期待は相当大きい。

6月の需給・価格動向

1. 主要外材入出荷在庫量

		入荷量	出荷量	在庫量
米材	丸太	→	→	→
	製材品	↗	→	↗
北洋材	丸太	↘	→	↘
南洋材	丸太	→	→	→
	製材品	→	↘	↘

矢印の表示は本月に対する翌月の動向を、下記のように示したものである。

- ↑ 急増・急上昇
- ↗ 増加・上昇
- 横ばい
- ↘ 減少・低下
- ↓ 急減・急落

2. 合板供給量

国内製造量	輸入量		
	計	インドネシア	マレーシア
↗	↗	↘	↗

3. 価格動向

樹材種	形状	取引条件	樹種・寸法等	動向
国産材	丸太	卸売価格 (北関東、県内産 市場土場渡し)	スギ柱材(3m) 2等	↘
			スギ中丸太(3.65m) 2等	→
			ヒノキ柱材(3m) 2等	↘
			ヒノキ中丸太(4m) 2等	↘
	製材品 (関東近県産 板は東北産)	首都圏・市売り 価格	スギ柱角 10.5×10.5×3m 特等	→
			スギ柱角 12.0×12.0×3m 特等	→
			スギ柱(KD) 12.0×12.0×3m 特等	→
			スギ加工板 1.3×18.0×3.65m 特等	→
			スギ間柱 10.5×3.0×3m 特等	→
		スギタルキ3.0×4.0×4m	→	
		ヒノキ柱角(KD) 12.0×12.0×3m 特等	→	
		ヒノキ土台角 12.0×12.0×4m 特等	→	
米材	丸太	産地価格	米マツ ISタイプ	→
		国内卸売価格 (京浜・オントラ)	米マツ カスケード(カナダ産)	→
			米マツ ISタイプ コースト	→
	製材品 (カナダ産・ 現地挽き) (国内挽き)	東京・問屋店頭 渡し価格	米ツガ桁角(KD) Std&Btr S4S 10.5×10.5×4m	↗
			米マツ桁角(GR) Std&Btr S4S 4・1/8'' 13'	↗
			米ヒバ土台角(GR) Std&Btr 4・13/16'' 13'	→
		米マツ平角(KD) 特等 10.5×24.0×4m	↗	
南洋材	丸太	産地価格	メランティレギュラー	→
		東京・水面筏 渡し価格	メランティレギュラー 60cm上、4m上 製材用	→
		メランティレギュラー 60cm上、4m上 合板用	→	
	製材品	産地価格	ホワイトセラヤ 平割(サバ州産)	→
東京・問屋店頭 渡し価格		同上2.4cm×込み×4m 定尺1等	→	
北洋材	製材品	国内卸売価格 (東京問屋着値)	エゾマツ(3.0×4.0×3.8m) 特等	→
			アカマツ(3.0×4.0×4m) 特等	→
			カラマツ(10.5×10.5×4m) 特等	※
欧州材	製材品 (現地挽き)	東京・問屋店頭 渡し価格	ホワイトウッド 間柱 2.7×10.5×3m S4S FOHC	↗
			ホワイトウッド ラミナ 2.4×11.0×3m上 ラフ乱尺	↗
集成材	国産	東京・問屋店頭 渡し価格	ホワイトウッド 無化粧 JAS 5プライ	→
	欧州産	〃	スギ 無化粧 10.5×10.5×2.98m	→
合板	国産	東京・問屋店頭 渡し価格	タイプ2 F☆☆☆☆ 2.3mm厚 3×6	↗
			タイプ2 F☆☆☆☆ 4.0mm厚 3×6	↗
			型枠 12.0mm厚 3×6	↗
			針葉樹構造用 12.0mm 3×6 F☆☆☆☆	↗